

# 「建築積算の初級添削講座」

平成 24 年 6 月 15 日

(社)日本建築積算協会東海北陸支部 講習委員会

目的 実技レベルに合わせて選択できステップアップも可能、自宅等であいた時間を利用して建築積算の全体の実技技術を習得でき、その後見直すことによってより理解を深める。

資料 ①添削講座の案内 ②意匠図 ③構造図 ④積算基準の要点 ⑤躯体の拾い ⑥添削（紐解き）の見本（第1回のみ）

作業内容 基本的には、「紐解き」の作業となります。これは図面を見ながら完成された積算書にある全ての数字に対して、計算式及び説明図を作成することで理解する、半月を目安に完成させて下さい、紐解きの見本も添付しますので参考にして下さい。

なお、分からない事があれば積算協会に連絡ください。 TEL 052-264-0661 FAX 052-264-0662

第1回目 躯体 基礎部分（土工事を含む）

第2回目 躯体 地上部

第3回目 仕上 仮設・外装・建具

第4回目 仕上 内装・木材

第5回目 集計・内訳書（拾い書のページを記入することで、集計の確認と部位別から工事別移行の仕方をおぼえる  
第5回目の返送はありません。）

工程 ①受講申込書（当協会支部ホームページ）に必要事項を記入の上、当協会支部にFAXかメールで申し込む

②受講申込書を確認の上、図面及び積算書を当協会支部から郵送かメールで送る。

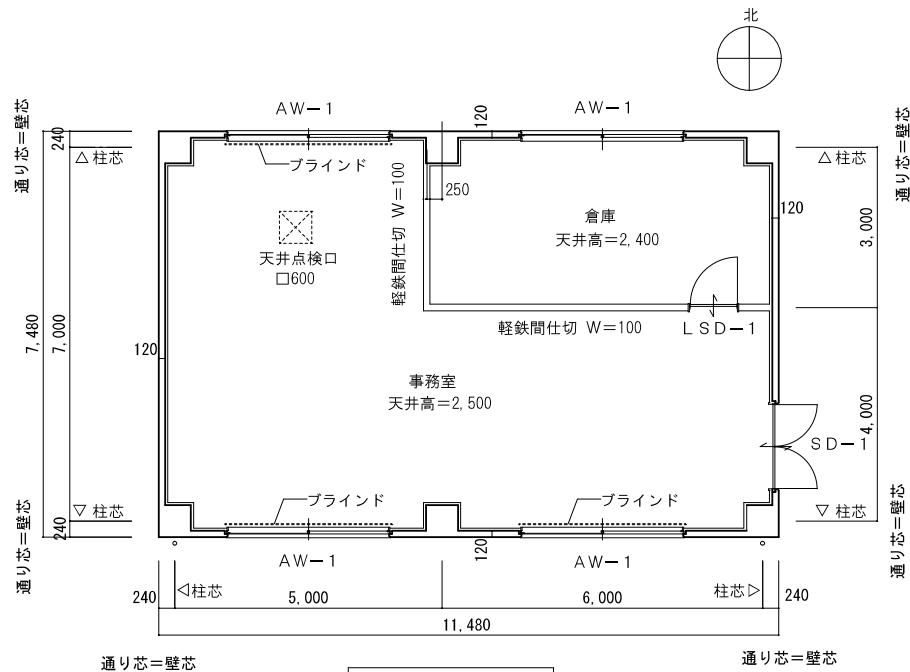
○初級・中級は図面及び完成された積算書の印刷したものを郵送か、PDF化した図面及び積算書のデーターをメールします。

③半月を目安に作業し当協会支部に郵送かメールで積算書を提出（月末か月中旬）控えを用意してください。

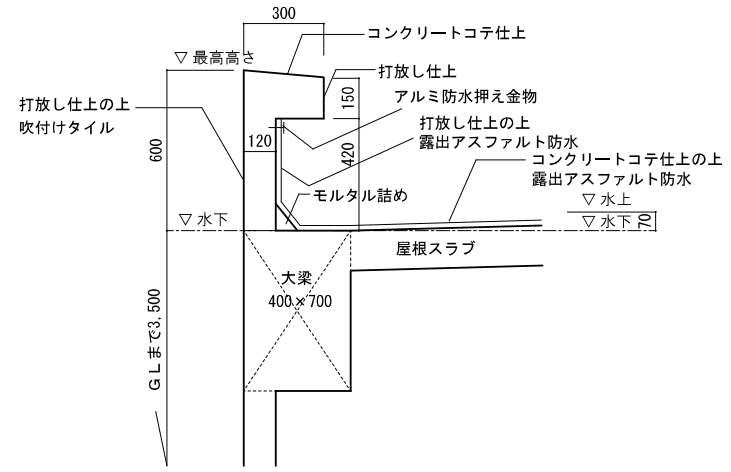
○初級・中級はデーターの場合は各自で印刷し、手書きで紐解きの結果を提出してください。

④当協会支部に届き次第、講習委員による添削作業を半月を目処に開始する。完成後受講者に郵送かメールにて送る。（月末か月中旬）

※この添削講座の図面及び資料を複製し、利用することはご遠慮ください。

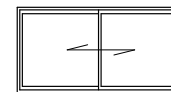


1階平面図 1/100

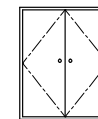


矩計図 1/20

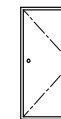
建具表 1/100



AW-1  
3,000×1,500  
透明ガラス 厚5



SD-1  
1,600×2,000  
SOP塗り

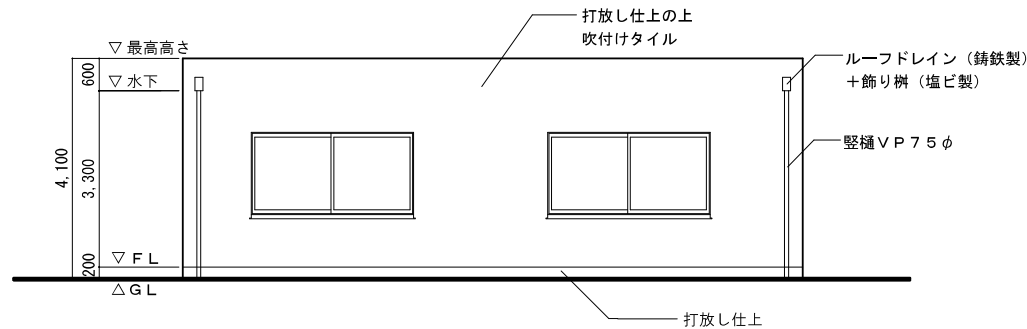


LSD-1  
900×2,000  
SOP塗り

仕上表

	事務室		倉庫	
	下地	仕上	下地	仕上
床	モルタル塗	長尺シート張 厚2.3	モルタル塗	塗り床
巾木	石膏ボード 厚12.5	ビニール巾木 H=100	石膏ボード 厚12.5	ビニール巾木 H=100
壁	石膏ボード 厚12.5	ビニールシート張	石膏ボード 厚12.5	AEP塗
天井	軽鉄天井下地	化粧石膏ボード張	軽鉄天井下地	化粧石膏ボード張

- 1、石膏ボード 厚12.5のコンクリート面はG.L工法とする。
- 2、廻縁は塩ビ製とする。
- 3、アルミサッシ用額縁は木製40×30(仕上寸法) SOP塗りとする。
- 4、柱は口600で柱芯を通り芯とする。



南立面図 1/100